

第15回全日本中学生男女ソフトボール大会
群馬県予選会実施細則

1. 選手の集合

◇選手は、試合開始時間の30分前、又は前試合の4回終了までに、当該球場に到着のうえ受付をすませる。

2. 打順表の提出

◇受付時に配布された打順表（4枚）に、必要事項を記入し当該球場本部に提出する。

◇相手チームと自チームの打順表は、照合された後審判員より渡される。

3. 攻守の決定

◇打順表提出時に審判員立ち会いで、コイントスにより決定する。

◇コインの表裏の選択権は、打順表持参の先着チームに与えられる。

4. 競技者席

◇組み合わせ番号の若いチームを一塁側とし、登録者以外はベンチに入れない。

5. フィルディング

◇審判員の指示により、後攻のチームより5分間（原則）行う。

◇天候条件等により時間の短縮及び、省略することもありうる。

6. 競技用具

◇試合球は、日本ソフトボール協会検定ゴム製第3号（ナガセケンコー製）とする。

※チームより試合当日「3個/日」出すものとする。試合終了後に返却する。

◇規格外の用具は、全て試合終了時まで、審判員が預かる。

◇金属スパイクの使用を禁止する。

7. 競技開始

◇審判員の「集合準備」の声で、ベンチ前に一列横隊に並ぶ。

◇続いて「集合」の声で、駆け足でホームベースを挟んで両チームが向かい合い、挨拶をして競技の開始となる。

8. 攻守・選手の交替

◇攻守・選手交替等は、全て駆け足で行うこと。

◇選手交替は、速やかに球審に通告しなくてはならない。

9. 攻守交代時のボール

◇特別の指示が無ければボールは、投手板の近くに置く。

◇試合終了時は、審判員に渡すこと。

10. 抗議

◇抗議できるのは、監督に限られる。

11. 競技規則・試合方法

◇競技は、2015年オフィシャル・ソフトボール・ルールに準拠する。

◇試合は、7回までとし同点の場合は、タイブレーカーを採用する。

◇故意四球/投球せずに故意に打者を一塁に歩かせる為、投手・捕手・監督が球審に、その旨を通告すること。

◇コールドゲームを採用する。（全試合3回/15点・4回/10点・5回以降7点差以上の差が生じた時）

12. その他

◇ロージン・バックは、主催者で用意します。

◇事故は、応急処置は行うが全て自己責任とする。（各自スポーツ保険に加入のこと）

◇連続して試合を行う場合は、試合終了後30分後にベンチ入りとする。

13. 雨天時の問合せ先

◇開催要項を参照